

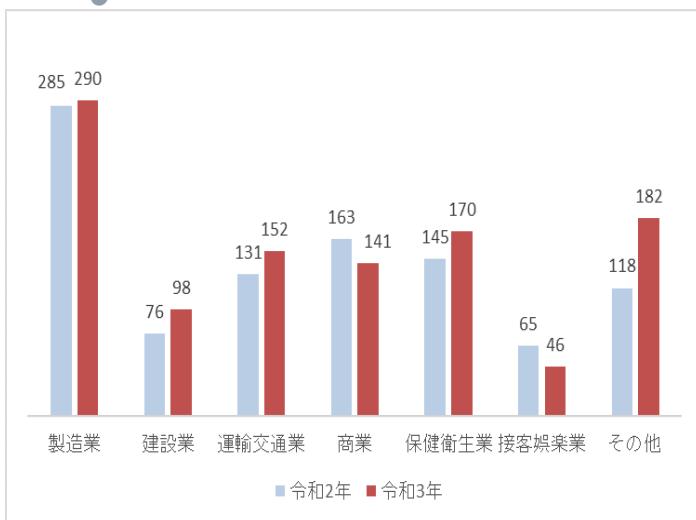
**SAFETY
FIRST**

令和3年 前橋署管内における死傷災害 前年比96件増加（速報値） （休業4日以上）

令和3年 前橋署管内 労働災害発生状況（R4.2集計 速報値）

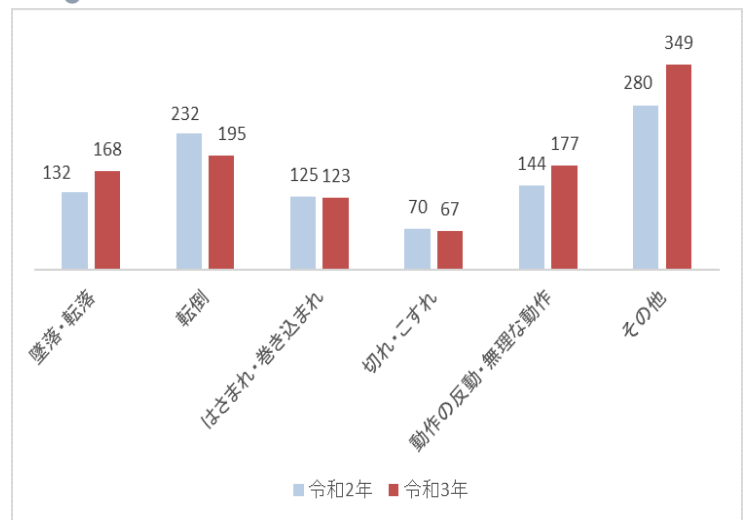
※休業4日以上の労働災害に係る労働者死傷病報告を集計

災害発生件数



建設業、運輸交通業、保健衛生業で特に増加！

災害の型別発生状況

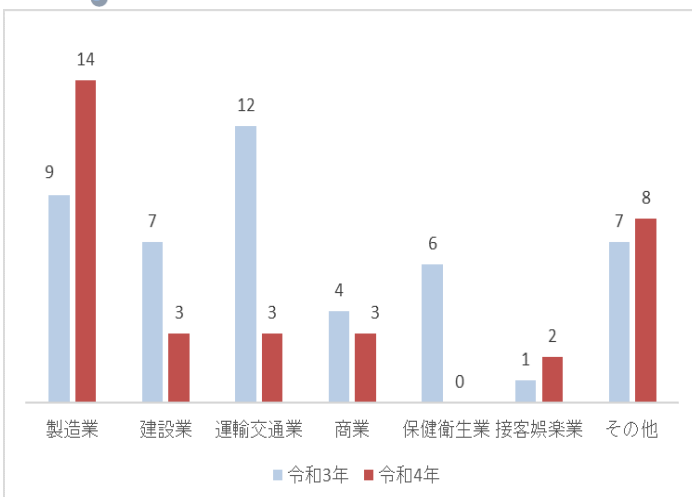


「墜落・転落」、「動作の反動・無理な動作」による災害が特に増加！

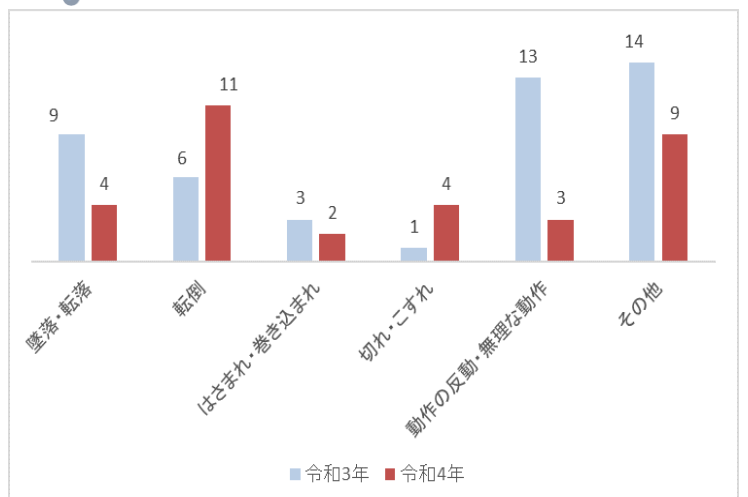
令和4年 前橋署管内 労働災害発生状況（R4.1末現在 累計）

※休業4日以上の労働災害に係る労働者死傷病報告を集計

災害発生件数



災害の型別発生状況



令和3年 死亡災害事例

令和4年1月末現在
前橋労働基準監督署

| 番号 | 発生月 発生時間帯 事業場規模 | 年齢 職種 | 災害のあらまし | 業種 | 事故の 型別 | 起因物別 |
|----|-------------------------|-------------|--|---------------|--------------|-------------|
| 1 | 1月 8時頃 1～9人 | 20歳代 運転者 | 木造住宅新築工事現場において、搬入した建材（約縦300×横90×厚1cm）35枚の束（ラップで結束。重さ約350kg）をナイロンスリング2本を使用してホイールクレーンのフックに玉掛けし、荷台上で介添えをしようとしていたところ、つり荷が背部、頭部に激突した。 | 道路貨物 運送業 | 激突され | 木材、竹 材 |
| 2 | 6月 14時頃 30～49人 | 40歳代 作業員 | 天井クレーンを使用して、鉄鋼スラグの入っている容器「スラグパン」をつり上げたところ、スラグパンが振れ、隣接のスラグパンとの間に頭部をはさまれた。 | その他の 鉄鋼業 | 激突され | クレーン |
| 3 | 11月 13時頃 1～9人 | 60歳代 解体工 | 2階建て木造建築物の解体作業現場において、コンクリートブロック壁（高さ約2m×長さ約6m×幅0.15m）を解体中、解体ガラの整理作業を行っていた作業員が倒れてきたコンクリートブロック壁の下敷きになった。 | 木造家屋建 築工事業 | 崩壊、倒 壊 | 建築物、 構築物 |
| 4 | 12月 12時頃 100～299人 | 40歳代 警備員 | 高速道路のパーキング入口付近において、路面工事による車線規制のため、規制区域内に設置した規制材の点検作業をしていたところ、規制区域内に進入してきた一般トラックに轢かれた。 | 警備業 | 交通事故 (道路) | トラック |